



# 奈良県感染症情報

令和4年第24週(6月13日～6月19日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報
- 病原体(ウイルス)検出情報(5月)

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	6.59	(5.32)	↗	→	↑	→
2	咽頭結膜熱	0.44	(0.47)	↑	→	↑	↑
3	突発性発しん	0.35	(0.26)	→	↗	→	↗↗
4	RSウイルス感染症	0.24	(0.09)	→	↓	↗↗	↓
5	A群溶連菌咽頭炎	0.18	(0.15)	↗	↑	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第24週の新型コロナウイルス新規感染者数は793名と、第23週の842名より減少していますが、今後の感染状況について引き続き注視が必要です。県民の皆様には、マスクの正しい着用、手指衛生、換気など感染対策をお願いいたします。

リスクが高い場面と低い場面でのメリハリも意識して行動することにより、「豊かな日常生活」を送っていただきたいと思ひます。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(田中小児科医院)

感染性胃腸炎が続いている。幼児のアデノウイルス咽頭炎が流行している。

学童の発熱例ではCOVID-19が散見される。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は少しずつ増加。軽度の感冒症状例が主。

発熱例でもCOVID-19陽性例は減少した。アデノ咽頭炎が流行との幼稚園等での情報があるが増加の印象はない。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

アデノウイルス腸炎の流行が続いている。熱・嘔吐は軽いが下痢が遷延している。

咽頭炎は減少した。手足口病、ヘルパンギーナはみられなくなった。

呼吸器症状の乳幼児でパラインフルエンザ、ヒトメタニューモウイルス、RSウイルス陽性者が散見されている。

濃厚接触者以外でもCOVID-19陽性者がみられている。引き続き鑑別診断には注意が必要と思われる。

## ❖ 病原体(ウイルス)検出情報(令和4年5月) ❖

ウイルス分離同日での集計結果

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
アデノ	41	1			感染性胃腸炎・発疹症(1)※
ライノ	C	2			感染性胃腸炎・発疹症(1)※リンゴ病様(1)

※重複感染

感染症発生動向調査において、新型コロナウイルス対応のため、医療機関より提供いただいた検体の検査が遅延しております。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 24 週 6 月 13 日 ~ 19 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ							
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	8 (0.24)		3 (0.33)	3 (0.43)	2 (0.33)		
咽頭結膜熱	15 (0.44)	2 (0.22)	1 (0.11)	7 (1.00)	4 (0.67)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	6 (0.18)		4 (0.44)	1 (0.14)	1 (0.17)		
感染性胃腸炎	224 (6.59)	45 (5.00)	38 (4.22)	60 (8.57)	76 (12.67)	5 (1.67)	
水痘	2 (0.06)		1 (0.11)		1 (0.17)		
手足口病	3 (0.09)	1 (0.11)	2 (0.22)				
伝染性紅斑							
突発性発しん	12 (0.35)	6 (0.67)		1 (0.14)	4 (0.67)	1 (0.33)	
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	2 (0.22)	1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	5 (0.50)			5 (2.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	日本紅斑熱1件(奈良市1) レジオネラ症2件(奈良市1、中和1)
5類感染症	梅毒3件(郡山1、中和2)

❖ 第24週のトピックス ❖

◆小児の原因不明の急性肝炎について(厚生労働省)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_26309.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_26309.html)

◆サル痘患者とサル痘疑い例への感染予防策(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/monkeypox-m/2595-cfeir/11196-monkeypox-01.html>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																							
RSウイルス感染症	男女			3	2																	5	51	
咽頭結膜熱	男女		1	6	1	1		1	1													11	74	
A群溶連菌咽頭炎	男女				1			1		1												3	70	
感染性胃腸炎	男女		8	29	15	8	18	11	10	6	2	4	8	2	4							125	1742	
水痘	男女	2	8	18	11	14	3	8	4	7	2	4	8		10							99	1589	
手足口病	男女			1	1							1										3	42	
伝染性紅斑	男女																							2
突発性発しん	男女			3	2	1	1															5	121	
ヘルパンギーナ	男女																							9
流行性耳下腺炎	男女									1			1									2	8	
急性出血性結膜炎	男女												1									3	31	
流行性角結膜炎	男女								1							2		1				2	10	
細菌性髄膜炎	男女	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-							
無菌性髄膜炎	男女																							2
マイコプラズマ肺炎	男女																							1
クラミジア肺炎	男女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

